

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B47	講座名	りす山の自然学校：エキサイティングな学び体験をあなたのお子さんに
記載日		団体名・企業名	守山リス研究会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

名古屋市の東谷山に18種類の野生動物が生息する環境があることを体感してもらいレジャーを楽しむ「顧客の立場」からリスや動物が棲む環境を考え、自分ならどうしていくかという「ものづくり・保全の立場」に切り替わる一歩になってくれたらと期待。又子どもたちが「森で遊び、名前を覚え、記憶した事をそのまま正しく答える」という「遊び学習・記憶する教育」から「その生物の立場で考えたときに発見する学習、あなたならどう考えるか・どう対応するかという課題解決学習を知り、「自然のしくみを発見する面白さ」を感じ、アクティブ・ラーニングの体験、口頭や文章で発表する力の向上をして、広く自然を守る活動にも広がればと考えます。



※写真1の説明

※写真2の説明

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

りす山の自然学校として、新規な形態をとって1年を経たが、その活動が効果を発揮し始めた。対象をこどもに絞ったこと。そのために「エキサイティングな学び体験をあなたのお子さんに」と、親御さんに訴えかけたことと、日程にそれぞれのテーマをサブテーマとして記載したことが良かったと思われます。2021/4からも同様に子どもを対象にして、「あなたのお子さんへの新しい学びの冒険がここに。」とご両親に呼びかけています。このシリーズは今後継続していきたいと考えています。また半年間の日程から複数を予約する人が多くなってきているのも選択の中と家族の都合を上手く組み合わせられるように提供していることが結びついたと思われます。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

アンケートを回収しているが、厚さ1.5cmにもなっている。多くが満足しているが、自分の言葉で記載する人がすくなくなっている。それでも「リス以外でもいろいろ学べて楽しかった」「説明が十分でした」「身近な自然、東谷山のことや動物・植物の楽しみから観察の仕方が分かってよかったです。…今後このような観点で一緒にいろいろなモノを見ていきたいと思います」「質問する時間が十分にあったため」「子どもの自発性を尊重する話が、育児の勉強になりました。」「いろいろモノの見方が変わったから」「普段聞けない話が聴けたから」「リスがつかまらなかったけれど、山の中をリスを追いかけても面白かったし、いろいろな話が聴けて良かった」と普段と違う時間を過ごせ、見方が少し変わったなど参加者の意識が変わってきたことがうれしいですね。